SYMFLOW クイック・ガイド Ver_1.6







クイック・ガイド Ver_1.6

Tech for People.

SYMFLOW (シムフロウ)とは



SYMFLOWは誰もがいつ、どこでも簡単にリアルタイムコミュニケーションを実現できるオンライン聴衆応答システムです。

SYMFLOWは Sympathy, Symphony などの「調和」と「共感」を意味する「Sym」と「流れ」と「通る」の「Flow」を合わせた造語で、コミュニケーションが必要とされる 全ての場所において、みんなで経験をシェアし、融和できるスマート・ソリューションを目指しています。

設問用の紙でのアンケートや挙手での質疑など、既存の方式は効率が低く、集計や分析に時間もかかるため、SYMFLOWで画期的な成果が期待できます。SYMF LOWは迅速な応答、正確な集計、信頼できる分析などの多様なメリットがあります。なお、別途のツールやデバイスが必要なく、アプリの設置もないため、どんな状況、 場面でも楽に低コストで活用できます。



SYMFLOWの3つのモード



1つのSYMFLOWアカウントはアクセスの仕方により、3つのモードに区分されます。

1) ユーザー(聴衆)がアクセスする「聴衆」モード (●●●.symflow.com)

2) クライアント(顧客)が問題の出題など、アカウントを管理する「管理者」モード(●●●.symflow.com/t)

3) プロジェクターなど、大画面にプレゼンファイルや発表資料などを表示する「プレゼン」モード(●●●.symflow.com/p)



現場でSYMFLOWをもっとも理想的に使いこなせる事例は次のページで参考してください。





クイック・ガイド

SYMFLOWをすぐに使う



1. SYMFLOW ホームページにアクセス(下記の URL)

www.symflow.com

2. ホームページで「利用登録」を選択



3. 登録したら、自動的にアカウント作成

●●●.symflow.com 形式のアカウント及びパスワードが作成される



4.「管理者」モードにアクセス

作成された ●●●.symflow.com のURLに /t を入れてアクセス (●●●.symflow.com/t)



<「管理者」モードの画面 >

※ アクセスの際は、安定的な利用のために、Chromeブラウザを利用してください (<u>https://www.google.com/chrome/browser/desktop/index.html</u>)

Internet Explorer の場合、Internet Explorer 8以上のバージョンで利用してください



5. 問題(設問)作成のメニュー

「基本ボックス」のボタンを選択して、「問題作成」のメニューに移動



<「Downflow」画面で「基本ボックス」メニューに>



内容を入力した後、「保存」ボタンを選択









7. 問題(設問)の出題

保存された問題(設問)の「出題」ボタンを選択した後、出題メニューから「出題」ボタンを選択(※「Downflow」ボタンを選択して基本画面に移動)



<問題(設問)出題画面>



100%

0

0

응답자 수 1

C

8. ユーザー(聴衆)にアクセスURL及び方法の案内

手持ちのデバイスからブラウザを実行し、聴衆モードのアクセスURL(●●●.symflow.com)を案内

※ 実際の現場を想定して、管理者も聴衆モードの画面を別途のデバイスで確認することがおすすめ



<「管理者」モードの画面>

> ① □



9. ユーザー(聴衆)の返答確認及び結果のシェア

※返答方法の案内(聴衆に):「聴衆」モードにて出題された問題の返答項目の右にある「〇」ボタンを選択すれば応答完了

問題(設問)の返答及び結果は「管理者」モードには自動的に表示され、「結果公開」で聴衆モードにて公開される



<「聴衆」モード画面>

<「管理者」モード画面>



10. ユーザー(聴衆)からの質問確認

※質問掲載の案内(聴衆に):「聴衆」モードの上段にある「Upflow」ボタンを選択、質問の掲載メニューに移動して質問の掲載

「Upflow」ボタンを選択すると、ユーザー(聴衆)の登録した質問のリストに移動



<「聴衆」モード画面>

<「管理者」モード画面>